

朝 日 町

議 会 だより

令和6年7月1日発行 No. 195
6月定例会号



**防災・減災、国土強靱化対策の拡充を求め
国に意見書を提出!**

「ちょうど同じくらいやね～」と15キロの
妊婦体験ベストを装着して命の尊さを実感。
【パママ教室】で、赤ちゃんのお出迎えも万全に♪

朝日町議会だより
発行／三重県三重郡朝日町議会
編集／議会広報特別委員会
TEL／059・377・5656
FAX／059・377・2212

6月定例会より

令和6年第2回定例会は、6月3日に開会し、人事案件、条例改正、補正予算、意見書が上程され6月13日に閉会しました。

議案38

朝日町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案



内閣府による基準の一部改正を受け、小規模保育事業所と事業所内保育所における満3歳以上の児童に係る保育士の配置基準をおおむね20人につき1人から、おおむね15人につき1人に改正するもの。

3歳児………20人につき1人→15人につき1人
4歳児以上…30人につき1人→25人につき1人

Q 対応する保育士の人数は増えるということか。

A 配置人数は当然増えることになります。
なお、小規模保育所のため当町には該当施設はありません。

意見書1

防災・減災、国土強靱化対策の拡充を求める意見書



国における防災・減災、国土強靱化対策をより一層推進するために、国土強靱化実施中期計画を令和6年内に策定すること、また策定にあたっては対象事業を拡大するとともに耐震化の更なる強化等を行うことなどを盛り込んだ要望を議員の発議により提出され、全会一致で可決し国の関係機関へ要望書を送りました。

議案37

朝日町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案



異常な自然現象により重大な災害が発生した箇所で応急作業等に従事した職員及び、国等からの要請により派遣され応急対策等の業務に従事した職員に特殊勤務手当として、従事した日1日につき1,080円を超えない範囲内で支給するもの。

Q 応急対策等の業務とはどのような内容か。

A 令和6年能登半島地震における避難所運営等の現場業務は、国の災害応急等手当の対象業務に該当するとされました。このため今回の能登半島地震における被災地業務などの大規模災害が発生した現場において行う業務が対象業務に該当します。

Q 一日1,080円という金額は国からの指示なのか、町独自で算出されたのか。

A 国が定めている基準金額と同額です。



議案41

令和6年朝日町一般会計補正予算（第1号）

6,042万2千円 **追加** 予算総額 46億1,042万2千円に



高齢者新型コロナワクチン予防接種事業

1,334万円 **増額**

予防接種法改正により、高齢者新型コロナワクチン予防接種を実施する。令和5年度秋接種と同程度の接種率50%を見込む。

【対象者】

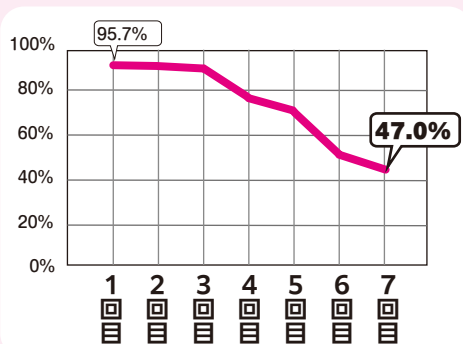
- ①接種日に満65歳以上の者
- ②接種日に満60歳以上満65歳未満で、心臓・腎臓・もしくは呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有し、身体障害者手帳1級に該当する者又は同程度と医師が判断した者

(財源内訳)

コロナワクチン助成金より 839万円
町より 495万円

Q 予防接種委託料の1,330万8千円の増額補正は、接種率50パーセントを鑑みた予算であるが、以前の接種率の推移は。

A 65歳以上の接種率は次のとおりです。



児童手当システム拡充対応事業

148万円 **増額**

児童手当の制度改正に対応したシステムへ改修する。



【制度改正内容】

- ・所得制限の撤廃
- ・支給対象児童の高校生年代まで延長
- ・第3子以降の支給額の増加、第3子以降へのカウント方法の変更
- ・支給が年3回から年6回（偶数月）への変更

(財源内訳)

国より 148万円

物価高騰対応重点支援給付金事業

3,254万円 **増額**

政府与党政策懇談会における総理指示。デフレ完全脱却のための総合経済対策を踏まえ、低所得者支援及び定額減税を補足する給付として当初予算に計上したが、対象者が見込みより200人増加した。それに伴い、定額減税を補足する給付（調整給付）、事務効率化のため公金受取口座情報取得に対応するシステム改修委託料を増額した。

(財源内訳)

国より 3,220万円
町より 34万円

議案42

令和6年朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

1,039万5千円 **追加** 予算総額 7億1,084万2千円に



マイナンバーカードと保険証の一体化に伴うシステム改修を行う為、増額補正する。

Q 社会保障・税番号制度システム整備費に1,039万5千円が計上されているが、改めて制度について伺いたい。

A マイナンバーカードと保険証を紐づけることにより診療データ等が番号と紐づき、よりよい医療につながります。12月2日から国民健康保険証の新規発行は行いません。マイナンバーカードを持たれていない方は保険証と紐づけされていないため病院受診の際は、資格確認証を持っていただくこととなります。

Q マイナンバーカードと保険証との紐づけはどの程度進んでいますか。

A 国民健康保険加入者の59.41パーセント、682人が紐づけされています。

Q 国の施策ではあるが、マイナンバーカードを持たれていない町民にも手を差し伸べていただく対応をお願いしたい。

A 国の制度のため逸脱した運用ができないことをご理解願いたい。

7人の議員が質問

考えはいかに

一般質問と回答

※原稿は質問者が提出し、編集は広報特別委員会で行っています。



水谷 正秀 … P.4

◆空家対策の現状と今後の取組について



宮本 秀治 … P.5

◆補助金について



井上 真理 … P.5

◆庁内の再編と人事異動について



本田 麻由 … P.6

◆まち、人、企業の活性化に向けた取組みを
◆人事異動について



仲 義隆 … P.7

◆中学校の「運動部活動の地域移行」の進捗状況について
◆ダブルケアラーの支援対策について



吉田 悠 … P.8

◆コンプライアンスとハラスメントの対策について



水谷 保之 … P.8

◆カスタマーハラスメントの対応について

空家対策の現状と今後の取組について

空家の管理について公的な管理サービスの導入を検討しませんか



みずたにまさひで 水谷 正秀 議員

答 現段階で導入は考えていません

議員 空家の現状について最新の空家件数と空家率は。

町長 2024年3月31日時点で、町全体で131件、3%となります。

議員 昨年3月に空家バンク制度が開始されました。制度の課題と今後の展開は。

町長 現時点では空家バンク登録のニーズが少ないため、引き続き民間ベースに乗らない物件が生じた場合に、所有者が制度を知らないという事が無いよう情報発信が重要と考えています。

議員 相続登記の義務化が空家対策に及ぼす影響は。

町長 所有者を明確化することにより、空家を管理しなければならぬ意識につながり、新たに空家を発生させないことにつながると考えています。

議員 空家等対策の推進に関する特別措置法の改正と当町の取組方針は。

町長 「管理の確保」については、法に定める「管理不全空家」になることも考えられるためパンフレット「空家のあれこれ」による周知と広報誌等で空家管理の重要性を啓発します。

補助金について

補助金の紹介について

答 該当する団体へ情報提供していきたいと考えています



みやもと しゅうじ
宮本 秀治 議員

議員 今後、補助金は更に削減される方向ですか。

町長 今後にも必要に応じて見直しを行います。

議員 今回削減された中で、見直しにより削減額が復活する事案はありますか。

町長 復活にあたっては財源の確保が必要となることから財政の改善状況によっては見直しの可能性はあると考えています。

議員 補助金の削減により、自治会の負担が増えますが、防犯灯の電気代などは、直接町が補助することはできませんか。

町長 従来どおり自治区にてご負担いただきたいと考えています。

議員 町内の自治会や団体向けに、補助金の紹介などはできませんか。

町長 自治区向けの補助金については自治区長会にて紹介し、各種団体向けの補助金については、該当する団体へ個別に情報提供していきたいと考えています。

庁内の再編と人事異動について

サービス向上にどのように貢献しますか

答 迅速かつ丁寧に対応できる体制を整えました



いのうえ まり
井上 真理 議員

議員 組織の再編による職員の反応や影響は。

町長 住民サービスのレベルアップ、業務の効率化を図るため組織再編を行いました。担当業務が変更になり、職員に負担がかかった点もありますが徐々に順応してきていると認識しています。

議員 組織再編に際して職員からの声や町民の意見は取り入れられたか。

町長 再編前に関係部署の課長との面談を行い、また今後は課長補佐級以下の職員と面談をし、意見を聞かせてもらう予定です。

議員 編成替えがサービス向上にどのように貢献するかと考えていますか。

町長 一部業務の集約が進み、町民の皆様からの要望等に迅速かつ丁寧に対応できる体制を整えることができましたと考えています。

議員 この改編を評価する指標や計画はありますか。

町長 日常業務の中で皆様のご意見、ご要望に耳を傾けるとともに、今後のアンケートの中で満足度等をお伺いしたいと考えています。



ほんだ まゆ
本田 麻由 議員

まち、人、企業の活性化に向けた取り組みを

町内企業より協賛を得るための取り組みは

答 町内企業を定期的に訪問し、信頼関係を築き、地域貢献として協賛をお願いしてきました

議員 町主催のイベントや、あさひ園・小中学校の備品など企業へ協賛を募るなど検討しませんか。

町長 今後も引き続き、イベントやあさひ園・小中学校への支援として民間企業様からの協賛と企業版ふるさと納税への協力をお願いし、活動を行っていきます。

議員 令和6年4月よりスポーツ・文化振興奨励金交付制度が改正されましたが、改正内容とその理由を提示してください。

教育長 多様化するスポーツや文化により範囲が広がったことから公平性の観点から奨励すべき大会のみに交付要件を整理しました。

議員 スポーツや文化振興がより充実するような取組を検討しませんか。また町内にある企業にも協力を得るような仕組みを検討しませんか。

教育長 各種スポーツ団体の活動支援を継続し、公民館活動や企画展の開催など魅力ある事業に取り組みとともに、企業等の協力を得る仕組みについても検討していきます。

人事異動について

女性職員の管理職登用への考えは

答 男女問わず管理職に登用したいと考えています

議員 人事異動に対して重きをおいていること、方針、時期や年間の回数など町長の見解を提示ください。

町長 職員の在籍年数と適正能力等を踏まえて3年から5年を目安に実施し、職員の視野拡大、マンネリ化を防止することが重要な要素であると考えています。基本的には年1回、年度初めに発令しています。

議員 人事評価の反映は。

町長 円滑な組織運営と適切な人材配置を検討するための重要なデータとして参考にしています。

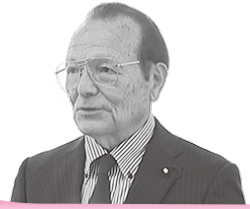
議員 業務分担の偏りなど、人員配置に問題がある場合の対処は。

町長 各課において業務内容を再点検し、調整が困難な場合には課の配置職員数の見直しや人事異動により各課の業務負荷の均衡を図っています。

議員 女性職員の管理職への登用についての考えは。

町長 業務の適合性・経験・問題解決能力・下位者指導に積極的である人材であれば、男女問わず管理職に登用したいと考えています。

中学校の「運動部活動の地域移行」の進捗状況について



なか よしたか
仲 義隆 議員

子どもたちを柱に、保護者や教員 それぞれの立場に立った地域移行を

答 子どもたちの3年間の中学校生活が無駄にならない部活動をめざします

議員 種目別の進捗状況とその課題は。
教育長 朝日中学校では、部活動顧問から地域の指導者へは地域連携での円滑な引継ぎをめざしており、今年度からサッカー部が休日部活動の地域連携を、6月から女子バスケットボール部が地域連携の準備を始めています。課題としては、指導者の確保や報償費等の負担です。

今後、地域移行が進んだ場合、状況に応じた活動費や送迎など保護者の負担増が考えられます。

休日の部活動に係る時間外労働（月平均）

	令和4年度	令和5年度
野球部	20.3時間	17.8時間
サッカー部	18.8時間	18.9時間
陸上部	17.8時間	16.8時間
ソフトテニス部	23.0時間	31.5時間
バスケットボール部	12.5時間	16.8時間
バレーボール部	20.0時間	21.4時間
卓球部	15.1時間	13.9時間
ブラスバンド部	14.2時間	16.0時間
美術部	1.5時間	1.3時間
マルチチャレンジ部	1.9時間	0.5時間

議員 部活動顧問の種目別時間外労働の状況は。
教育長 平日の部活動に係る時間外労働は、一学期は一日当たり約1時間25分、9月から3月は一日当たり約40分発生しています。

議員 顧問の負担軽減に向けた複数の配置については。
教育長 現在、卓球部のみ副顧問が男女の部活を兼ねていますが、全ての部活動に複数顧問の配置をしています。

ダブルケアラーの支援対策について

全住民、誰ひとり取り残さない、行き届いた福祉行政を

答 各部署と連携し的確な支援を行います

議員 少子高齢化や晩婚化、及び出産年齢の高齢化などを背景に、年々増加し続け問題視されてきている育児と介護を並行して担うダブルケアラーの当町における推計人口は。
町長 本年、4月30日時点において21名が見込まれます。

課題としては、ダブルケアという言葉の認知度が低いことや、複数の生活課題を持つ世代が増加していることから、担当者のスキルアップや関係機関が多岐にわたり、その連携が重要だと考えられます。

今後、ダブルケアという言葉の周知や当事者への情報提供、及び担当者のスキルアップに努め、的確な支援につなげます。

議員 ダブルケアラーの支援対策とその課題は。
町長 当町の支援体制は、子育て健康課、保険福祉課、及び地域包括支援センターなどの窓口や、民生児童委員に相談していただくことで、その内容に応じて担当部署が連携して支援します。

コンプライアンスとハラスメントの対策について

よしだ ゆう 議員
吉田 悠 議員

ハラスメントの防止条例の制定を検討しませんか

答 まずは先進自治体の状況把握など調査研究に努めます

議員 公益通報制度に

おける職員内部や外部労働者からの通報・相談窓口の設置状況は。

町長 令和4年6月に「朝日町における外部の労働者等からの通報等への対応手続きに関する要領」を制定し、総務課に窓口を置いています。また、職員内部からの通報等については、以前から総務課にて対応しています。

議員 「朝日町ハラスメント防止委員会」として、どのような取組や、防止対策の検討をなされていますか。

町長 平成30年4月に策定した「朝日町ハラスメント防止に関する指針」に基づき、相談事案の内容や状況などを判断し、必要と認めると時に委員会を開催することとしています。これまで委員会の開催実績はありません。また、安全衛生委員会での意見を踏まえ、相談員を増員し相談体制の拡充を図るとともに、相談があった際は事案内容や、相談者の意向の聞き取り調査を行っています。

カスタマーハラスメントへの対応について

みずたに やすゆき 議員
水谷 保之 議員

カスタマーハラスメント防止の取組や考え方は

答 対応方針を統一していくことが重要と考えます

議員 どのような状況をカスタマーハラスメントと位置付けていますか。

町長 町とかかわりのある企業、町民等が町職員に対して嫌がらせや不当又は過剰な要求を押し付けることにより業務に支障が出る状況がカスタマーハラスメントにあたると思っています。

議員 職員の名札等の表記を変更する考えはありますか。

町長 名字のみにし、ふりがなをつける等、町民にわかりやすい表記とするよう検討しています。

議員 今後のカスタマーハラスメント防止の取組や考え方を示してください。

町長 カスタマーハラスメントに関する理解を深めるため今年度も昨年度同様に不当要求対策における研修等を実施する予定です。また、カスタマーハラスメントについては、判断基準を明確にした上で、町の考え方、対応方針を統一していくことが重要と考えますので、国や他自治体の動向を踏まえ対応マニュアル等の作成を検討します。

町長の行政報告



能登半島地震被災地への職員派遣

今年1月1日に発生した能登半島地震の被災地支援として2班目は3月26日から4月1日に2名が避難所運営支援に従事し、3班目は5月9日から15日まで、4班目は5月21日から27日までそれぞれ1名が被害認定調査業務に従事しました。

当町からの被災地支援には1班目を含め合計4回、5名の職員が応援業務に従事しました。被災地での貴重な経験を当町の災害対応業務に生かしていただきたいと思います。

秋のイベントASAHI WAKUWAKU オータムフェス！開催

秋のイベントASAHI WAKUWAKU オータムフェス！は11月3日（日）に朝日町文化祭と同日に文化祭会場の町体育館前の駐車場で行います。ふわふわ遊具や縁日、特産品ブース、キッチンカーなど全世帯が気軽に楽しめる、交流の場となる内容にしたいと考えています。

タウンミーティング 2度目スタート

自治区住民の声を積極的にお聞きし、意見交換を行う目的で実施してきましたタウンミーティングは、コロナ禍で一時中断しておりましたが昨年6月に9自治区すべての地区で終了することができました。

また、昨年11月からは4地区で2度目の開催をスタートさせ、ごみ分別問題や違法ゴミの対応などのご意見、ご要望における町の方針や対策方法について意見交換を行いました。

町制70周年記念 絵画コンテスト開催

今年は町制70周年にあたります。記念式典は行いませんが、町内在住の小中学生を対象とした絵画コンテストを開催します。子どもたちに朝日町に対する思いを深めてもらう機会と「私

の好きな朝日町」「朝日町の未来予想図」などをテーマに絵画を描いていただきたいと考えています。提出された絵画は町の文化祭での展示や表彰を行う予定です。

6月定例会審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第35号	専決した朝日町税条例の一部を改正する条例の承認について	承認
議案第36号	朝日町監査委員の選任について	同意 監査委員に栗田佳房氏
議案第37号	朝日町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第38号	朝日町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決
議案第39号	朝日町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決
議案第40号	朝日町下水道条例の一部を改正する条例案	可決
議案第41号	令和6年度朝日町一般会計補正予算（第1号）	可決
議案第42号	令和6年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第43号	令和6年度朝日町下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
意見書案第1号	防災・減災、国土強靱化対策の拡充を求める意見書	可決 国に意見書を送りました

※太字の議案は、今回の記事にピックアップしています。

令和5年度の政務活動費の実績報告

政務活動費は議員一人毎月1万円支給され、議員活動費用に充てられています。 (単位：円)

支出費目	実績累計	内 交付対象額	内 容
調査研究費	342,673	342,673	議員が行う町の事務及び地方行財政に関する調査研究、調査委託に要する経費
研修費	23,000	23,000	議員が行う研修会、講演会等の実施及び団体等が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費
広報広聴費	239,032	197,980	議員が行う議会活動及び町政に関する政策等の広報・広聴活動に要する経費
要請・陳情等活動費	0	0	議員が行う要請陳情活動等に要する経費
会議費	0	0	議員が行う町政に関する住民の要望、意見を聴取するための各種会議に要する経費及び団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資料作成費	0	0	議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費
資料購入費	19,944	19,944	議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事務費	152,093	140,313	議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費
返還額	576,090	576,090	
合計	1,352,832	1,300,000	一人 120,000円 / 年 × 9人 110,000円 / 年 × 2人

※実績額のうち交付対象にならなかったものは、議員が個人負担をしています。※議員個々の収支報告書は議会事務局で閲覧することができます。

表紙の写真より

パパママ教室のご紹介

パパの妊婦体験、赤ちゃんの沐浴デモンストラーション、妊娠中や分娩に関するお話など。妊婦、配偶者など家族の方ならどなたでも参加いただけます。要予約。詳しくは、子育て健康課まで。TEL 059-377-5652



議会を傍聴しませんか

令和6年 第3回(9月)定例会の予定 **9時開会**

月	火	水	木	金	土	日
9/2	3	4	5	6	7	8
本会議			委員会	委員会		
9	10	11	12	13	14	15
		本会議				
行政報告 一般質問 提案説明 質疑		委員長報告 質疑 討論 採決		民生教育常任委員会 総務建設常任委員会		

本会議は30人、委員会は10人まで傍聴いただけます。

都合により変更になる場合があります。

詳しくは、議会事務局までお問合せください。

議会事務局 TEL 059-377-5656



議会広報特別委員会
委員長 本田麻由
副委員長 吉田悠
委員 北村登
委員 井上真理
委員 清将人

議員として、一般質問は、1年に4回の大切な機会となります。令和6年第2回定例会にて、7人の議員が一般質問を行いました。ぜひ、ご一読いただき、皆さまからたくさんのご意見、ご感想などをお聞かせください。

吉田 悠(記)

編集後記

七夕の季節となりました。七夕とは、織姫(おりひめ)さまと彦星(ひこぼし)さまが天の川を渡って、1年に1度だけ出会える7月7日の夜のことだそうです。2人はひと目で恋に落ち、結婚しました。ところが、結婚すると遊んでばかりで働かなくなってしまいました。怒った天帝は、2人を天の川の兩岸に引き離しましたが、織姫が泣いて悲しんだため、年に1度、七夕の夜にだけ会うことを許すようになったそうです。